

山形市総合スポーツセンターにおいて東北地区高等学校PTA連合会山形大会が開催されました。

研究協議では「子どもたちの自立を支え、家庭・学校・地域が一体となった地域創生をめざすPTA活動」をテーマに、各県から様々な事例発表がありました。本校と同じような悩みを抱えている学校もあれば、非常に活発なPTA活動を実践している学校の発表もあり、非常に勉強に

なりました。

午後には百マス計算で有名な陰山英男氏による講演があり、幼少期から効果的な学習法に取り組み大切さについて語られ、高校生からできる学習について考えさせられました。講演の前後には地元の高校生による研究や郷土芸能のすばらしい発表もあるなど、一日を通して活気にあふれ盛況で有意義な大会でした。

(事務局長 鶏徳雅宏)



山形県立村山産業高等学校郷土芸能部による「又新連」



## 「PTA活動を楽しもう」と改めて感じた山形大会

PTA会長 秋葉加織

PTA活動十四年間、市P県Pの研究大会や各県での研究会に参加しPTA活動の参考になる事を数多く勉強させていただきました。今回の山形大会でも東北六県代表校のPTA会長方の発表は、とても関心のあつたものでした。

①三年生に対するPTA役員による模擬面談。②球技大会や体育祭前に行う体育館やグラウンド清掃。③母親大会として、他校との交流を深める物づくりを実施し、完成した作品は文化祭に展示。④登校時あいさつ運動に、五十名のPTAや地域の方々の参加がある高校もあり驚



## 登高祭PTA企画 Pカフェ・バザー大盛況!!

9月 1(日)

手づくりケーキ

すぐに完売!!

摘みだすブルーベリー

### 登高祭に参加して

迫支部 遠藤真理子

天気にも恵まれちょっとむし暑い気候でしたが、初めて参加した登高祭のPカフェとバザー。秋葉会長さんはじめ役員の方々のテキパキとした準備と物品販売、お客様をおもてなしするという心配りを見習いながら楽しく作業する事ができました。子供達の為に！と同じ方向を向いて活動する事によって初めて会った方々も徐々に仲間意識が生まれました。なにより生徒達の一生懸命さ、それを支える先生方の温かい手助けを垣間見る事もできました。改めて「娘は良い学校に入学できたな」と思えた半日でした。



最高の天気にも恵まれ、登高祭一般公開が開催されました。多くの来場者(598名)でにぎわいました。今年も昨年度に引き続き、PTA企画「Pカフェ」「バザー」を西側校舎2階メディア教室において行いました。当日はPTA役員が中心となり、準備運営をしていただきました。また、バザー提供品などにつきましては、多くの会員の皆様方にご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

「Pカフェ」では、無料休憩所として、冷たい飲み物やお菓子など提供させていただきました。モニターに映し出される学校行事の様子や音楽を聴きながら、くつろぎの一時を過ごしていただけたと思います。又、本校や他校のPTA新聞バックナンバーの展示コーナーも用意しました。「バザー」では、手作りケーキや摘みだすブルーベリーなど食の提供やタオル・服・靴・鞆・傘・本・おもちゃ・生活用品など様々な提供品を展示即売させていただきました。今年度も大盛況でした。来年度もパワーアップした企画を考え実施したいと思っております。今後も学校行事が続きます。多くのPTA会員の皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

(総務図書部長 阿部政文)